

1995年沖繩大会～ 障害児教育／障がい児教育* 分科会レポート一覧 (大会報告集による。一部、高橋が補足)

95 沖繩大会 (15名参加)

- ①一枚の楽譜から西サモアへ (埼玉・保坂和雄)
- ②黒曜石から縄文時代を考える (東京・山下洋児)
- ③卒業後の障害者が地域の中で豊かに生きるために—青年学級づくり運動を通して— (沖繩・島尻沢一)

96 静岡大会 (6名参加)

- ①視覚障害者に学ぶ授業 (岐阜・石博亨造)
- ②障害児教育における時間と空間の認識 (宮城・高橋誠)
- ③平和の認識を育てる—戦争中の生活— (東京・山下洋児)※レポート参加

97 宮城大会 (16名参加)

- ①障害児の空間認識に関する指導 (宮城・菊池章博)
- ②地域に障害児・者への理解を広げる「ひまわり会」の取り組み (宮城・高橋誠)
- ③親からの自立-H子の結婚— (埼玉・保坂和雄)

98 東京大会 (20名参加)

- ①地域に障害児・者への理解を広げる「ひまわり会」の取り組みのその後 (宮城・高橋誠)
- ②全盲の高校生が卒業するまで—みんなが同じように学びあえる場の創造— (千葉・山岸一郎)
- ③盲学校教育における国旗の学習 (東京・佐藤信行)
- ④マグロの学習 (東京・小林 徹)
- ⑤自分を見つめ、友だちを見つめ、家族を見つめる中で、主体的表現活動を促し社会認識を育てる (東京・永代寛子)

99 奈良大会 (12名参加)

- ①「平和」ってなに？—1998年度附中「平和の集い」に参加して— (奈良・久保田善裕)
- ②本当に乗っているみたい！—乗り物シミュレーションを使った授業— (宮城・高橋誠)
- ③“地図学習”からさんぽへ (大阪・加藤由紀)

00 長崎大会 (13名参加)

- ①障害児・者の余暇活動(放課後保障)に取り組んで (宮城・高橋誠)
- ②長崎県内における障害児差別の状況 (長崎・長崎県障害児の進路保障を進める会)

01 神奈川大会 (11名参加)

- ①障害児教育実践資料—学級づくりと授業づくり、地域づくり— (宮城・高橋誠)
- ②盲学校の授業と教材 (東京・佐藤信行)

02 三重大会 (10名参加)

- ①肢体不自由養護学校での修学旅行の取り組み(中3) (千葉・関根千春)
- ②猿と人間の食べ物の違い (東京・竹下忠彦)
- ③障害児の余暇活動に取り組んで—長期休業中の地域ケアの実践より— (宮城・高橋誠)
- ④四日市の障害児教育 (三重・吉田一男)
- ⑤グループホームの個室化・障害者マンション建設運動 (三重・Yさん) ※口頭

03 高知大会 (18名参加)

- ①みんなちがってみんないいんだ—元気と勇気と優しさをわけてくれた六年間— (高知・石元幸子)
- ②「当たり前」の教育—障害児学級で社会科を (埼玉・小林幸雄)
- ③軽い障害児学校の青年期教育「青年期における集団づくり」—やればできる自分目指して (高知・大崎珠紀/坂下伸文)
- ④肢体不自由養護学校での現代社会の授業 (千葉・関根千春)
- ⑤地域に根ざした小規模作業所づくりに取り組んで (宮城・高橋誠)

key words

海外旅行, パスポートの取得
歴史認識, 命のつながり
青年学級の再開, 要求運動

小6健常, 障害者理解プラン
時空認識, 売店活動, 暦
国語, 文学教材の中の平和

地図づくり, 空間認識
車いす体験会, PTA, 地域
結婚, 自己選択, 巣立ち

地域の力, 映画上映会

点字・移動の力, 全教員協力

触ってわかる国旗教材
宿泊学習, 実物, つながり
家族の写真, 赤ちゃん人形

プライド, 中学生らしさ

校外学習, 実写版疑似体験

地図づくり, 授業時間不足

家族支援, スポーツ・文化
就学問題, 差別, 投票権

制度, 「授業と地域は両輪」
触図教科書, ボランティアと連携

インストラクター活用, 教員集団
実物資料, AAC, 学習集団
余暇活動支援, 中高生ボラ

孤立しない学級づくり
青年団, グループホーム
こども議会, 日記文集配布

地・歴・公民の複式授業
過去現在未来を卒業演劇で

準ずる教育, スピーチ活動
地域, 作業所, カレー宅配

04 山形大会 (11名参加)

- ①地域の学校での「障害」児教育 (三重・田畑美代子)
- ②少しずつ分かり合おうとする子どもたち—和光小学校の共同教育 (東京・藤田康郎)
- ③「当たり前」の教育(パートII)—障害児学級で社会科を (埼玉・小林幸雄)
- ④地域と結びついた小規模作業所の運営 (宮城・高橋誠)
- ⑤肢体不自由養護学校での社会科の授業(高等部2年) (千葉・関根千春)
- ⑥生活の主人公になりたい (山形・土開美智子)

05 広島大会 (11名参加)

- ①障害児教育と社会科—認識の発達過程について (宮城・高橋誠)
- ②クラス合宿と「社会認識の教育」 (埼玉・小林幸雄)
- ③交流を通して学ぶ生徒たち (千葉・関根千春)
- ④地域の学校での「障害」児教育 (三重・田畑美代子)

06 埼玉大会 (11名参加)

- ①社会を学ぶ障害児学級の子どもたち (埼玉・小林幸雄)
- ②崔鍾順先生と取り組んだ在日コリアンの授業 (千葉・関根千春)
- ③地域の中で生活する (三重・田畑美代子)
- ④障害児・者を支える地域のマンパワー (埼玉・石川達也)
- ⑤障害児・者への理解と協力の輪を広げる地域づくり—中学生ボランティアによる障害児の余暇活動支援が地域に及ぼす効果— (宮城・高橋誠)

07 兵庫大会 (14名参加)

- ①苦手なことはたくさんあるけれど (三重・田畑美代子)
- ②車いすの子どもたちと反戦平和劇に取り組んで (宮城・高橋誠)
- ③調理で世界が見えるか—社会認識の教育をめざして— (埼玉・小林幸雄)
- ④現代社会—フィリピンを生活を考える (千葉・関根千春)
- ⑤聴覚障害児に古代生活体験を (兵庫・谷充弘)

08 東京大会 (15名参加)

- ①共に学びあう誕生の学習—低学年 生活べんきょう (東京・藤田康郎)
- ②中学校特別支援学級のねうち (埼玉・小林幸雄)
- ③障がいを持った生徒たちの社会認識 (千葉・関根千春)
- ④24歳で逝ったKさんが地域に遺したものを (宮城・高橋誠)

09 北海道大会 (29名参加) *

- ①みんなで大きくなろう (三重・田畑美代子)
- ②太鼓でつなぎ、太鼓でひろがり、太鼓で表現する (埼玉・小林幸雄)
- ③養護学校における国際理解の方法をさぐって (長野・嶋崎晴美)
- ④高等部1年の文化祭劇の取り組み (東京・竹下忠彦)
- ⑤第五福竜丸に出会った生徒たち—特別支援学校高等部での社会科授業 (千葉・関根千春)
- ⑥障がい児の余暇活動「親子プロ野球観戦」と経済危機 (宮城・高橋誠)

10 愛知大会

- ①障がい児教育分科会の15年の歩み (宮城・高橋誠)
- ②学級農園における循環型農業の実践と子どもたちの社会認識 (埼玉・春名政弘)
- ③小さな旅 甲府 感想発表会をしよう (山梨・向山三樹)
- ④平和教育・沖繩修学旅行から文化祭の劇へ (埼玉・土田謙次)
- ⑤行くぞ、秋田！踊るぞソーラン！なまはげ君とともに！—特別支援学校のわらび座修学旅行 (千葉・関根千春)
- ⑥高等部重度障がい児グループの社会見学の取り組み (東京・竹下忠彦)
- ⑦地域で文化的に生きる (埼玉・小林幸雄)
- ⑧特別支援教育の視点を普通学級に (三重・田畑美代子)

交流教育, 学年集会, 理解
障害児枠, 科学的に学習

社会認識, 具体的な11項目
弁当の宅配, 利用者が配達
勾玉づくり, 学芸員に学ぶ
精神障害, 作業所, 地域

空間認識, 研究水準の整理
三年間の計画, 発表会
韓国高校生, 文通, 世界史
市町村大合併, 障害理解

教育課程, 地図, 地域調べ
朝鮮学校生徒の絵, 積み重ね
地域の現状, 「障がい」
NPO, 生活サポートハウス
地域の推進力, 統計的手法

普通学級, 軽度発達障害
さとうきび畑, 等身大の劇
4つの型, 生徒総会, 連絡
郡山総一郎氏, 国際社会
高等部重複聴覚, 体験学習

和光, 共同教育, 科学的認識
存在意義, 教育課程, 全場面
学習集団で成長, 自己肯定感
地域支援, ネットワーク

指導の工夫, 学校体制の構築
教育課程, 卒後のフォロー
外国の楽器, 教師の海外研修
教員集団, 生活劇, 劇作り
教師の思い込み, 軌道修正

接着剤, 教員リーダーの存在

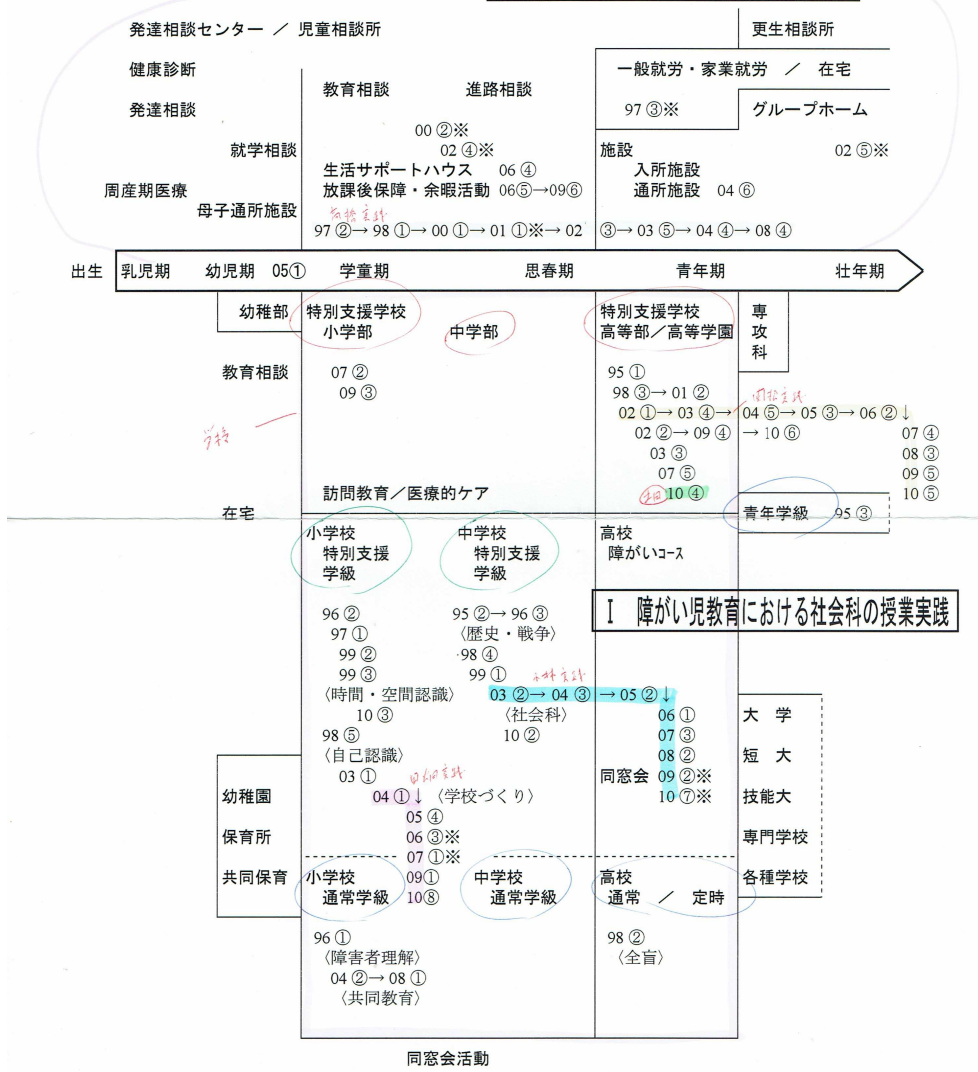
〈図〉障がい児・者のライフステージと私たちの実践の系譜（1995～2010）

10 ①※

作成：高橋

- (注1) 年と○数字はレポート一覧と一致する。
- (注2) 同一報告者によるものは、→で結んだ。
- (注3) 多岐にわたる実践の場合、※印を付した。

Ⅱ 障がい児・者が地域でどう生きていくのか



Ⅰ 障がい児教育における社会科の授業実践

Ⅱ 障がい児・者が地域でどう生きていくのか